

曹洞宗

曹洞宗宗務庁は東京港区の東京グランドホテル内にあります。

宗務庁全体で照明の間引きを行っており、主業務エリアにおいては約 20%の照明を削減しております。昼休みの一時間は可能な限り消灯するよう周知しており、LED 照明への交換を進めております。

空調については、夜間電力で冷水を作って昼間の空調に利用する蓄熱式空調システムを採用しております。

他にはクールビズの実施・サーキュレーターの併用・温度計を設置して設定温度と実温度の差を把握し、設定温度を調整するなど節電に心掛けております。また事務機器については、業務時間以外は電源を切り、パソコンについては省エネモード設定の活用を徹底しております。

宗内寺院に対しては、省エネの取組み推進として具体例を示し、公式ホームページや機関誌等で呼びかけを行ってまいります。それと、WEB 上からダウンロードできる節電の呼びかけポスター等を作成しております。

今後も、この夏の節電だけではなく恒常的に節電を推進する予定で、LED 照明への交換や、ソーラーパネルの設置など自家発電の導入を推進してまいります。

